

IPS 意図的なピアサポート1日研修 i n 市川

立場や役割の違いを超えて、お互いに学び合い、変化し、成長するような関係が広がっていったらどんな社会になると思いますか？IPSを形作ったシェリー・ミード氏は、自分が援助を受ける立場におかれていたとき、援助の世界は利用者の問題を中心とした一方通行の関係ばかりであることに気がつきました。そして援助関係とは異なる、お互いの成長をもたらすような関係性・会話のあり方を探り、実践してきました。自分自身やお互いに対する思い込みに縛られない、偽りのない誠実な、素の人間同士の関わりの在り方です。これはピア同士の間だけでなく、あらゆる人間関係に求められていることではないでしょうか。この1日研修では、お互いに対する深い理解と新たな視点が生まれるような会話の可能性と、それを実践できる手ごたえを感じていただければと思います。経験や立場は問いません。私たち一人一人がもちよるすべての経験が、この学びの場を豊かなものにしてくれるでしょう。みなさまのご参加を、心より、お待ちしております。

講師：久野恵理

日時：7月2日(月) 13時～17時

場所：I-L i n kルーム (市川市)

定員：先着20名程度 **6月22日(金)**までにお申し込みください。

参加費：無料

ホームページ：※一度、ご覧になるとイメージしやすいかもしれません。

<http://intentionalpeersupport.jp>

申込方法：1)氏名 2)ご連絡先をFAX・電話・メールのどれかで申し込みください。

電話・FAX 047-320-0150 メール araki@ch-forus.jp

お問い合わせ：電話 047-320-0150(小林)

メール araki@ch-forus.jp



文部科学省科学研究費補助金

主催：NPO 法人 NECST IPS 実行委員